



梅田中学校だより3

令和元年5月7日

校長 森井 康匡

# 梅の香り

## 2年生は宿泊研修に行ってきました

4月24日（水）～25日（木）で、2年生は「愛川ふれあいの村」にて宿泊研修をしてきました。初日は雨が降ってしまい、高取山の登山は残念ながら途中で引き返すことになってしまいました。先頭のクラスは山頂までもう少しかったようですが、登山道が滑りやすくなったり、体が雨で冷えてしまったりと、事故につながることを考えた上での苦渋の判断でした。

キャンプファイヤーは、室内のキャンドルファイヤーになってしまったものの、生徒たちは、クラスのスタンツやゲームを楽しんでいました。とても良い雰囲気と同じ時間を共有していたので、素敵な思い出ができたのではないかと思います。ファイヤーの終わりに学年主任の久保田先生からは、研修のスローガンの「Let's think」をみんなは意識していた。今何をすべきかを判断し立派に動くことができている素晴らしかった。特に夕食のときは、食べ物を残さず（残飯入れには梅干しの種だけだったようです）、片づけはとてもきれいに、そして、食堂を出るときには、そこで働いている方々に、丁寧に「ごちそうさまでした」がたくさんの人たちから自然に言っていた姿は、本当に感動したという気持ちで伝えられました。

夜の宿泊棟での様子も聞きましたが、羽目を外すこともなく、よく考えた行動がとれていたようです。

2日目は、天気も回復し予定通りの活動ができたようです。大きなケガもなく、皆無事に帰ってきてくれたことが何よりでした。みんなで感じた仲間との絆を、これからも深めていってほしいと思いました。

高取山登山

開村式

キャンドルファイヤー

## 1年生は校外学習に行ってきました

2年生に引き続き、1年生も4月25日（木）に校外学習に出かけました。場所は「こどもの国」です。1年生最初の行事ということで、子どもたちのわくわくした感じが出発前から、とてもよく伝わってきました。

現地では、班ごとにウォークラリーをし、野外炊事でピザづくりをしました。みんなで生地作りから始め、まきを割り火を起こし、具材をトッピングしチーズをのせ、焼きあげるまでを体験しました。みんなで協力して作ったピザの味は、格別だったのではないのでしょうか。これから3年間、仲間とともにたくさんの事と出会い、学び、心で感じながら、個人としても学年としても、しっかりと成長していってほしいと願っています。

到着全員ではいポーズ

まき割りを体験

いただきます

## 「生きる力」～学びの、その先へ～ の配付にあたって 新しい学習指導要領のお話

すでに、ご存知の方も多いと思いますが、2021年度（令和3年度）より新学習指導要領に基づき、中学校での教育活動が行われます。

学習指導要領とは、「全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準」です。現行の学習指導要領は平成24年度より実施されてきたものですが、時代の変化に合わせて、これからの時代を生きる子どもたちに適切な教育を行っていくために、改定が行われました。新学習指導要領のキーワードは「生きる力」です。シンプルに言えば、これまでの主流であった「知識を蓄えること」から「知識を活用し、考えを深めていくこと」を通して、将来を生きていく子どもたちに、必要な力をつけられるように、学校を中心に教育活動を進める指針が記されています。

今回、各ご家庭に文部科学省から用意された「リーフレット」を配付いたしますので、是非ご一読ください。また、疑問点や詳しく知りたいことなどがあれば、学校までご連絡ください。

## 『思いやりスマホ』の配付にあたって

梅田学区青少年育成推進協議会では、地域に住んでいる青少年（子どもたち）が、安全で安心して暮らすことのできる世の中にしたいという大きな願いのもと、今回『**思いやりスマホ**』というリーフレットを作成し、小中学校の全世帯および地域に配付して下さることになりました。

このリーフレットには、たくさんの人や団体としての思いが詰まっています。特に梅田中の生徒会にもアイデアを出す機会をいただき、その内容も載せられています。

梅田中では、4月26日の生徒総会の場で、生徒会から全校生徒に向けて、『**思いやりスマホ**』のメッセージを発信しました。

写真

また、いただいたポスターは教室に掲示、リーフレットは各ご家庭に配付いたしますので、是非、ご家庭でもお子様との会話のきっかけにさせていただけたらと、推進協会長の益田様もおっしゃっていました。推進協の皆様、たくさんの時間を費やし、地域への「思いやり」をいただきありがとうございました。